

第68回市町村職員を対象とするセミナー 「がん対策における市町村の役割について」

1 目的

平成19年6月に策定された「がん対策推進基本計画」において、がんの早期発見の重要性の観点から、がん検診の受診率を5年以内に50%以上とすること及びすべての市町村において精度管理・事業評価が実施されること等が目標とされたところである。

がん検診の精度管理の方法を説明するとともに、特に先駆的に受診率の向上に取り組む地方自治体の事例及び民間における取り組みである「ピンクリボン運動」を紹介することにより、各市町村におけるがん検診対策の一層の推進を図ることを目的とする。

2 日時 平成20年1月18日(金) 13:00～17:00(12:30開場、受付開始)

3 会場 中央合同庁舎5号館(厚生労働省)低層棟2階講堂

4 プログラム

一 開会	13:00～
二 厚生労働省挨拶 厚生労働省健康局総務課がん対策推進室長 武田 康久	13:00～ (5分)
三 がん検診の精度管理についての講演 「がん検診の精度管理について—その意義と方法」 講師：国立がんセンターがん予防・検診研究センター 検診技術開発部長 斎藤 博 氏	13:05～ (60分)
四 がん検診の受診率向上の取り組み事例の報告	
①「がん死亡減少を目指す滑川市の取り組み ～早世予防・健康寿命の延伸～」 講師：滑川市市民健康センター 所長 石原 和子氏	14:05～ (20分)
②「美作市における取り組み」 講師：美作市保健福祉部健康づくり推進課 課長 神崎 文子氏	14:25～ (20分)
③「日本のピンクリボン運動について ～ピンクリボンフェスティバルの成り立ちから～」 講師：朝日新聞社事業本部事業開発部 新規事業グループ 中西 知子氏	14:45～ (45分)
— 休 憩 —	15:30～ (10分)
五 厚生労働省から行政説明 「がん対策における市町村の役割～がん対策推進基本計画を踏まえて～」 説明者：厚生労働省健康局総務課がん対策推進室室長補佐 木村 慎吾	15:40～ (45分)
六 質疑・地方自治体間の意見交換	16:25～ (35分)
七 閉会	17:00

※ 進行には万全を期してまいります。場合によっては終了時間を超過する場合がございます。予めご了承願います。